

武蔵関駅周辺地区 まちづくりニュース

準備
第2号

まちづくり協議会のメンバーを募集します！

昨年末には、お忙しい中「まちづくりアンケート」にご協力をいただき、ありがとうございました。アンケートの結果、西武新宿線の踏切による朝夕の交通渋滞など、様々な武蔵関駅周辺のまちの課題が明らかになりました。

こうした課題を解決し、よりよいまちにしていくためには、地域の皆さんがあつづくりについて話し合える場「まちづくり協議会」が必要です。そこで、練馬区では、町会や商店会の皆さんと「まちづくり協議会」の設立に向けた準備を進めて参りました。

今回、下記の要領で「まちづくり協議会」に参加していただける方を募集します。多くの方々のご応募をお待ちしております。

まちづくり協議会の活動

■目的

まちづくり協議会は、武蔵関駅周辺地区をよりよいまちにするために、まちづくりに関する提言を作成することを目的としています。

■活動内容・期間

- 平成22年4月から、概ね2年間の活動を予定しています。
- 当面は、月1回程度集まり、まちづくりについての学習やまちの将来像などについて話し合う予定です。
- 会場は、武蔵関駅周辺の公共施設等を予定しています

■協議会のメンバー

メンバーは、今回応募された方と、武蔵関駅周辺地区の町会・商店会から推薦された方です。

応募方法

■応募資格

- 武蔵関駅周辺地区(2頁の地図参照)にお住まいの方、土地や建物をお持ちの方、営業している方
- 武蔵関駅を利用する方
<どちらも18歳以上の方>

■応募方法

このニュース6頁の応募用紙に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXで事務局(6頁参照)までお送り下さい。
※郵送料は本人負担となります。

■締切り

平成22年2月末日（必着）

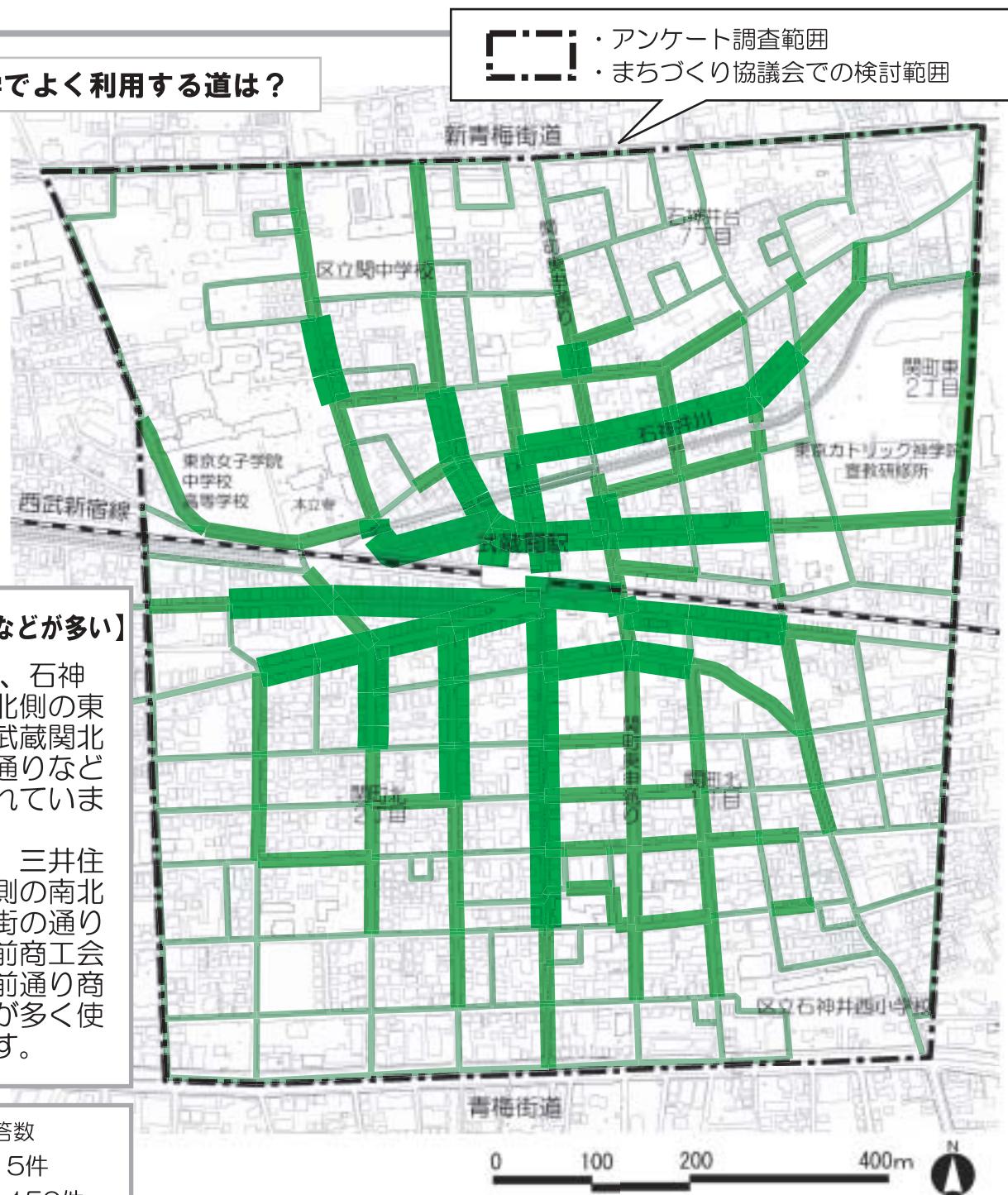
※会場の都合により、応募多数の場合は選考とさせていただく場合があります。
(メンバーとなられた方には4月末日までにご連絡します。)
※応募された方の個人情報の取り扱いには充分注意します。

まちづくりアンケート調査の結果をお知らせします

武蔵関駅周辺地区のまちづくりについてのご意見やご提案を伺うため、「まちづくりアンケート」調査を昨年末に実施しました。この結果を今後のまちづくりに活かしていきます。

調査範囲	下図参照
対象者	調査範囲にお住まいの方、営業をされている方
調査方法	直接配布・郵送回収
調査期間	平成21年11月18日～平成21年12月7日 (一部地域では12月14日まで)
配布数	7,903件
回収数	1,436件 (回収率: 18.2%)

■ 通勤通学でよく利用する道は？

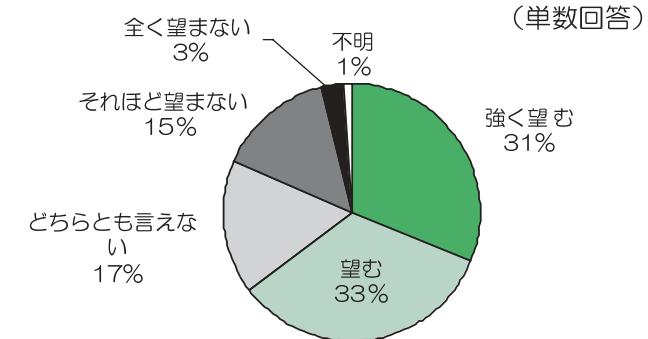


踏切・駅周辺環境

【踏切や駅周辺の交通安全と渋滞解消が課題】

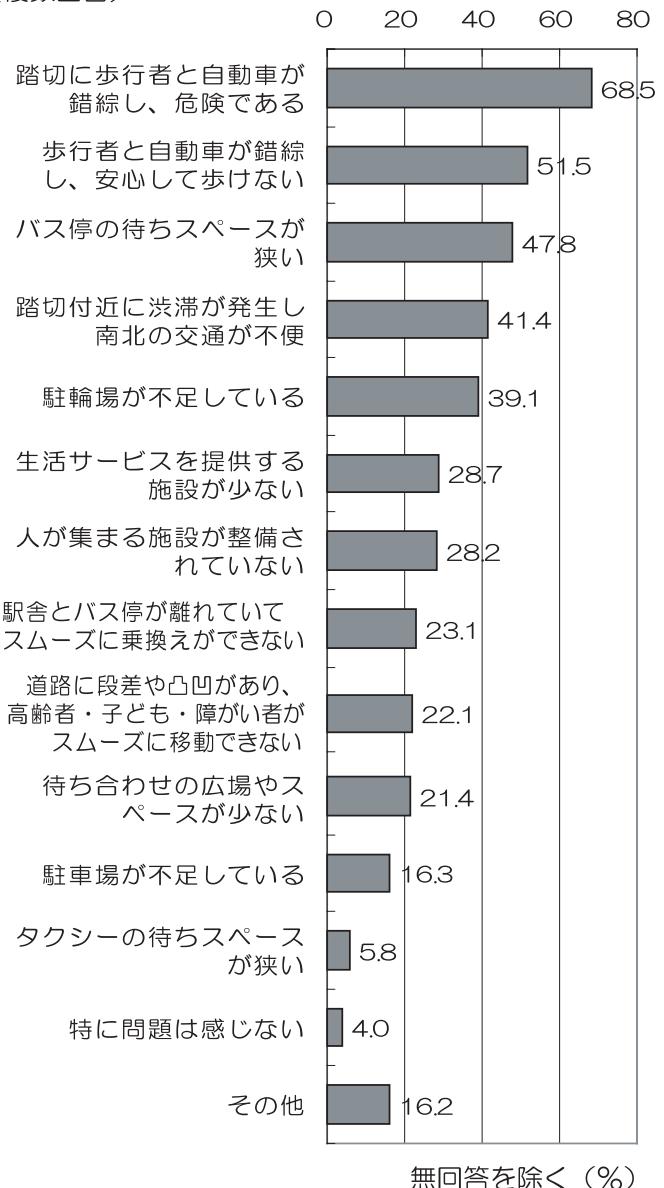
踏切の解消について、強く望む、もしくは望む、と答えた方が約60%。
また駅周辺の環境についても、約70%の方が、踏切での歩行者と自動車の錯綜が危険と回答しています。
駅周辺の利便性向上には、安心して歩ける歩道の整備、交通渋滞の解消、魅力的な商業施設の誘致、などが比較的多く回答されています。

西武新宿線の踏切解消についてどのように考えますか？



武蔵関駅周辺の環境の問題点は？

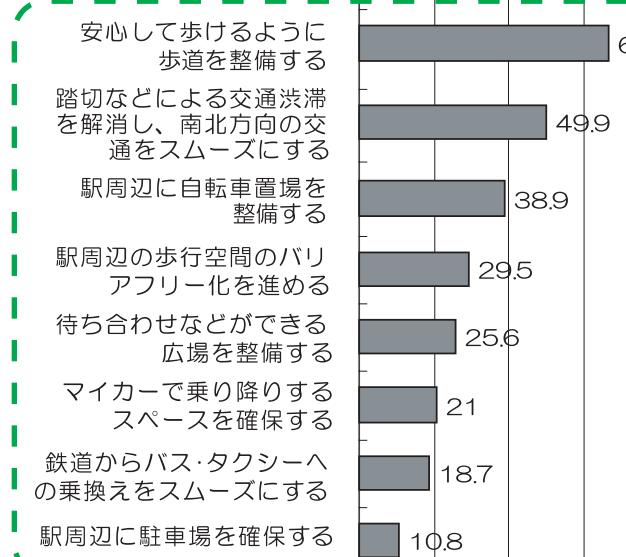
(複数回答)



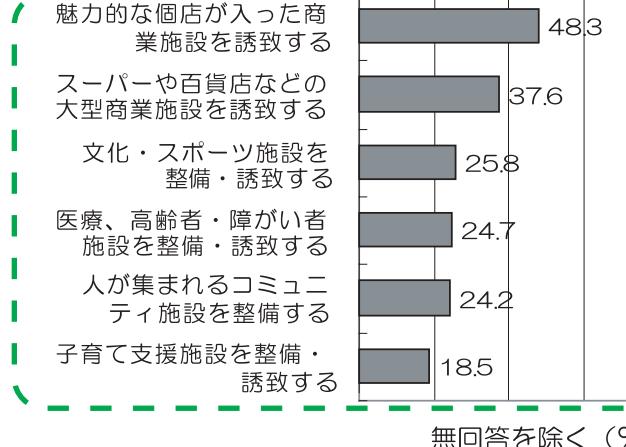
武蔵関駅周辺の利便性を高めるには？

(複数回答)

① 道路・交通



② 施設



【交通安全、公園整備や 建物の耐震・不燃化が必要】

50%以上の方が、住環境の向上には「交通量の多い道路への歩道整備」が必要と答えています。

また、公園の整備、樹木の保全、燃えにくく倒れにくい建物づくりなども、比較的多く回答されています。

周辺の住環境の問題点は？

(複数回答)



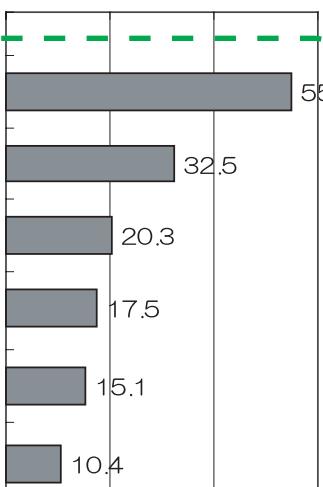
住環境を向上させるには？

(複数回答)

①道路・交通

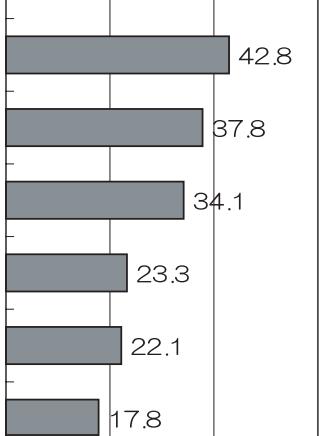
- 交通量の多い道路に歩道を整備する
- 交差点の見通しをよくするなど安全性を確保する
- 幅員4m未満の狭い道路を拡幅する
- バスなどの公共交通機関を充実させる
- 地区内に通過交通が発生しないように、幹線道路を整備する
- 行き止まり路を通り抜けられるようにする

0 20 40 60



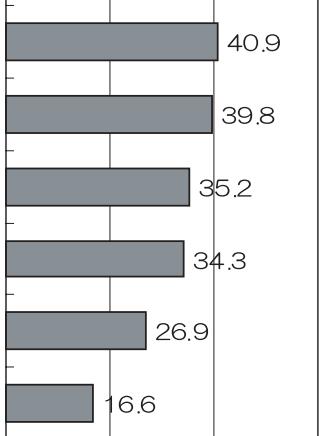
②公園・みどり

- 子どもが遊んだり、軽スポーツができる公園を整備する
- 既存の樹木を保全する
- 水辺などの憩いの空間を整備する
- 農地や空き地などの既存のオープンスペースを保全する
- 堀などを生垣にして、道路沿いを緑化していく
- 植木やプランターによって敷地内を緑化していく



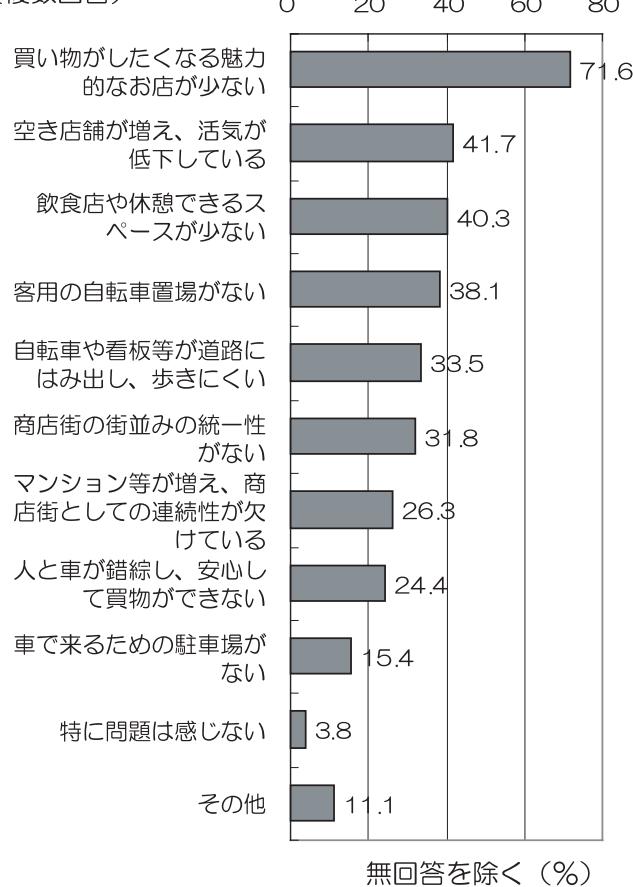
③街並み

- 燃えにくく、倒れにくい建物づくりを進めていく
- 住宅地になじまない用途の建物が建たないようにする
- あまり狭い敷地に分割しないようにする
- 周囲の日当たりに配慮し建物の高さを低く抑える
- 建物を道路や隣家から間隔をあけて建てる
- 建物のデザインを統一するなど街並みをそろえる



商店街の買物環境の問題点は?

(複数回答)



【魅力ある商店づくり、商店街の自転車置き場の確保などが必要】

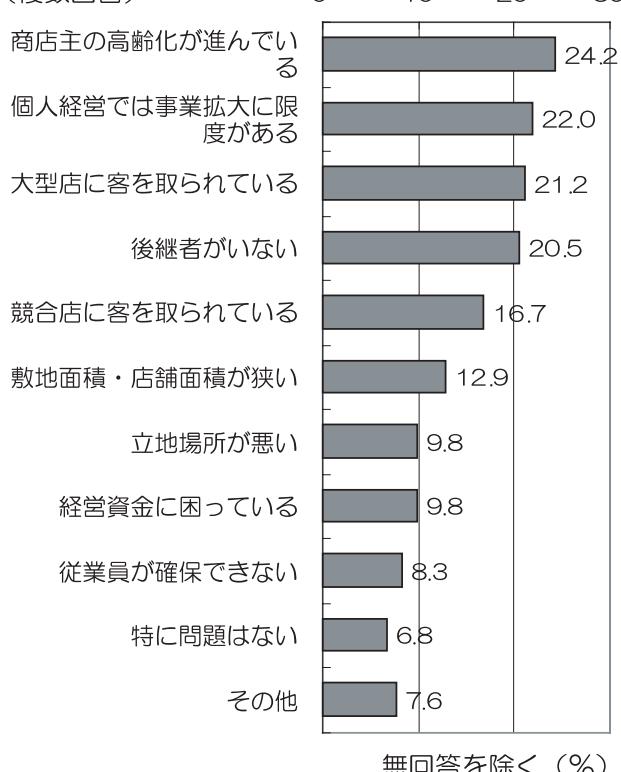
商店街の活性化には、個性的・魅力的なお店づくり、客用の自転車置き場の確保、消費者ニーズにあった品揃えが必要という答えが多くなっています。

また経営上の問題としては、商店主の高齢化などが挙げられています。

営業上、問題と感じることは?

(商店経営者への質問)

(複数回答)



商店街の活性化に必要なことは?

(複数回答)

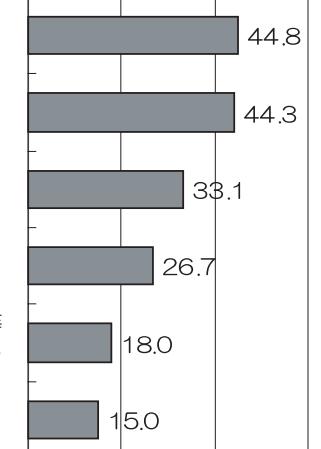
①商店街の街並み

- 客用の自転車置場を確保する
- 車両の交通を抑え、安心して買い物ができる商店街通りにする
- 買い物途中で気軽に休める場所を確保する
- 看板や日よけテントの統一等により、統一感のある街並みづくりを進める
- 建物の低層部分には商業施設を配置するルールをつくる



②店舗

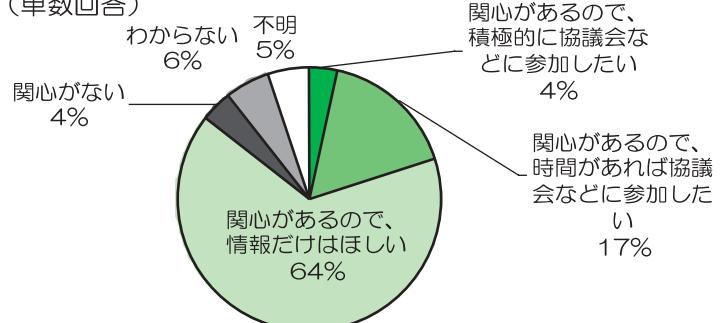
- 個性的な商店や飲食店を増やす
- 消費者のニーズにあった品揃えにする
- 核となる大規模なスーパーや百貨店を誘致する
- 不足している業種を増やす
- 高齢者への宅配サービス等きめ細やかなサービスを行う
- イベントや商店街の共同セールを実施する





まちづくりに関心がありますか？

(単数回答)



【まちづくりへの関心が高い】

まちづくりに関心があると答えた方が80%以上。また約20%の方が協議会などに参加したい（積極的に・時間があれば、を含む）と答えています。

～アンケート調査結果は以上です～

<まちづくり協議会のメンバー申し込み方法>

郵 送の場合：応募用紙を切り取り、封筒に入れ切手を貼って、下記事務局までお送り下さい。
FAXの場合：応募用紙を切り取り、03-5984-1226までお送り下さい。

事 務 局：練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 西部地域まちづくり課
〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1

問い合わせ先：03-5984-1278（直通） 担当：渡邊・大野・大塚

きりとり



武蔵関駅周辺地区まちづくり協議会 応募用紙

ふりがな 名 前		年 齢	歳代
電話番号		性 別	女・男
住 所			
応募資格 あてはまるもの 全てに <input checked="" type="checkbox"/> を	<input type="checkbox"/> 地区内で居住 <input type="checkbox"/> 地区内で営業 <input type="checkbox"/> 地区外に居住し、武蔵関駅を利用 <input type="checkbox"/> 地区外に居住し、地区内に土地や建物を所有 ↓ (権利をお持ちの住所：)		
応募動機	----- ----- ----- -----		

※記入漏れがあると、応募が無効となる場合があります。